

平成 30 年度第 2 回市川市福祉有償運送運営協議会（議事録）

1. 開催日時：平成 31 年 2 月 5 日（火）19 時～20 時

2. 開催場所：仮本庁舎 4 階 第 4 委員会室

3. 出席者

【委員】

会長 中根委員

副会長 若菜委員

委員 海野委員、大塚委員、武藤委員

杉山委員、加藤委員、高橋委員、山田代理（磯部委員）

（欠席者 1 名）

【事務局】

白井（福祉政策課主幹）ほか

4. 議事

会長の選任について

議題（1）団体から提出された移送サービスの状況（平成 30 年 4 月～11 月）
について

（2）福祉有償運送実施団体の料金変更について

（特定非営利活動法人 生きがいと助けあい S S U 市川）

（3）その他

《配布資料》

会議次第

資料 1 移送サービスの状況（平成 30 年 4 月～11 月）

資料 2 S S U 市川の料金変更について

参考資料 略歴書（当日配布）

項 目	内 容
中根会長	<p style="text-align: center;">(会長の選任について)</p> <p>会長に中根委員が選任された。</p> <p style="text-align: center;">(1) 団体から提出された移送サービスの状況 (平成 30 年 4 月～11 月) について</p> <p>それでは、議題 (1) 「団体から提出された移送サービスの状況 (平成 30 年 4 月～11 月) について」です。 事務局より、説明をお願いします。</p>
事務局	<p style="text-align: center;">(資料 1 「移送サービスの状況 (平成 30 年 4 月～11 月)」に基づき説明)</p>
中根会長	<p>それではただいまのご報告についてご意見等はございますでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">(質問・指摘なし)</p>
中根会長	<p style="text-align: center;">(2) 福祉有償運送実施団体の料金変更について (特定非営利活動法人 生きがいと助けあい S S U 市川)</p> <p>それでは議題 (2) 「福祉有償運送実施団体の料金変更について (特定非営利活動法人 生きがいと助けあい S S U 市川)」です。 事務局より、説明をお願いします。</p>
事務局	<p style="text-align: center;">(資料 2 「S S U 市川の料金変更について」に基づき説明)</p>
事務局	<p>事務局からは以上です。補足等ありましたら、S S U 市川 栗山様、よろしくをお願いします。</p>
S S U 市川 栗山様	<p>サービス開始当初は事務的業務担当者がいないため、人件費という発想がありませんでした。しかし、処理件数増加に伴い、手配ミスを防ぎ、効率的に業務を行うべく 10 年前に担当者を配置した結果、人件費が発生することとなりました。</p> <p>具体的な赤字は、月で約 14 万円弱、年間約 150 万円以上はございます。本来、福祉有償運送は営利目的では行っておりませんが、赤字の肥大化</p>

	<p>が進むと、法人の運営自体に関わる問題に発展するため、見直すべき点を内部で議論いたしました。</p> <p>資料のとおり料金を変更をしますが、料金変更のみでは赤字の解消には至らないため、事務手数料を増加をさせる他、人件費削減に取り組むことで赤字解消を試みています。今後の具体的な努力義務としては、管理責任者である常勤職員の実務が1日5時間であるところを、常勤者1時間、パート4時間に変更したいと考えております。</p>
中根会長	<p>それではこの件に関しまして、ご質問、ご指摘はございますでしょうか。</p>
武藤委員	<p>年間約 3500 件の処理件数とのことですが、全体の運行件数に占めるサロンの割合はどの程度でしょうか。また、どの程度の送迎距離の利用者が多いのでしょうか。</p>
SSU市川 栗山様	<p>全体の処理件数に占めるサロンの件数は、月に 20 件程度です。サロンの場合、件数の上下はありますが、大きい変化はありません。</p> <p>送迎距離につきまして、リフト車の場合は、10km 未満 1 時間以内、10km～15km 1 時間以内、15～20km 1 時間以内の順に利用者数が多くなっております。次いで、2 時間台になりますと、30 km 未満 2 時間の距離が多くなっております。その他の距離については利用者により異なります。</p> <p>持ち込み車両の場合は、20km 未満 1 時間という、短距離での利用が圧倒的に多くなっております。次いで、リフト車と同様に 30km 未満 2 時間が多くなっております。その他の距離については利用者により異なります。</p>
武藤委員	<p>持ち込み車両・所有車両ともに 10km 未満 1 時間以内の利用が多いとのことですが、リフト車の処理件数はどの程度でしょうか。</p>
SSU市川 栗山様	<p>持ち込み車両の場合、月の平均処理件数を 226 件とすると約 180 件を占めます。リフト車の場合、月の平均処理件数を 69 とすると、36 件を占めます。</p>
海野委員	<p>送迎距離が短距離の利用者は、長距離の利用者より利用頻度が高いのでしょうか。</p>
SSU市川 栗山様	<p>送迎距離が短距離の利用者の方が、頻繁に利用する傾向が見られます。通院や、障がい者のデイサービスのための利用など、近くの場所に通う傾向が強いため、全体的に見ると短距離での利用頻度が高いです。</p>
海野委員	<p>消費税増税が今後予定されていることから、値上げしなければいけない事情は理解しましたが、頻繁に利用する方にとっては、現在よりどの程度金額が高くなる試算でしょうか。</p>

<p>SSU市川 栗山様</p>	<p>資料のとおり、現在は10km未満の短距離が1200円のところ、料金変更後は1400円に変更しますので、200円の値上げとなります。</p> <p>ただし、距離が延びると距離料金が発生するので、遠方の病院等へ通われている方などで頻繁に利用している場合、この値上げの影響を受ける方もいると想定されます。</p>
<p>海野委員</p>	<p>料金値上げにより、外出しづらくなる方が出てくる可能性があることは、市で強く意識していただきたいと思います。</p> <p>知人の中で、ヘルパーの利用が出来なくなったため、外出時に今までより金額がかさむこととなり、買い物の頻度を週に2回から1回に減らした方がいます。</p> <p>また、車いす利用者の知人からはユニバーサルデザインタクシーから、乗車拒否をされることが多々あると聞きました。加えて、ユニバーサルデザインタクシーを利用した方が乗車までに20分かかったという事例を新聞で目にしたことがあり、この問題を機に、車いす利用者の乗車方法をドライバーが学んでいこうとの流れになったようですが、乗車拒否は起きているようです。</p> <p>今回のような料金値上げに加え、頻発する乗車拒否などが要因となり、外出しづらくなっている人がいることは、市でご理解ください。</p>
<p>中根会長</p>	<p>海野委員のご意見のとおり、値上げにより、経済的理由から通院を減らす他、必要性のある際にしか外出をしないという傾向もあります。</p> <p>前会長である武本氏もおっしゃっていた通り、本協議会は福祉有償運送に関して合意を行うだけでなく、地域課題について十分に検討を重ねるという意味でも位置付けられておりますので、このようなご意見は今後も様々な場面で発信していただきたいと思います。</p> <p>タクシー事業者等の民間事業者や、NPO法人、それぞれで取り組めることや、行政とともに改善していく必要があることも必ずありますので、今後も議論を深めていきたいと思っております。</p>
<p>中根会長</p>	<p>他にご質問、ご指摘はございますでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">(質問、指摘なし)</p>
<p>中根会長</p>	<p>それでは、議題(2)「福祉有償運送実施団体の料金変更について(特定非営利活動法人 生きがいと助けあいSSU市川)」については、この内容でご異議ありませんか。</p> <p style="text-align: center;">(異議なし)</p>

中根会長	<p>ご異議がありませんので、特定非営利活動法人 生きがいと助けあいS SU市川の料金変更については、原案のとおりといたします。</p> <p style="text-align: center;">(3) その他</p>
中根会長	<p>それでは議題(3)「その他」についてです。</p>
中根会長	<p>(参考資料「略歴書」を配布し、昨年9月に逝去した前会長武本氏を偲 び、これまでの本協議会の活動について意見交換を行った。)</p>
中根会長 終了	<p>ただいまの件で、本日の議題は全て終了いたしました。 それでは、平成30年度第2回福祉有償運送運営協議会を終了します。</p> <p style="text-align: center;">(事務局より今後の予定について説明)</p>

市川市福祉有償運送運営協議会
会長 中根 裕